



## プレス発表資料

平成 22 年 11 月 8 日  
秋 田 大 学

### 秋田大学鉱業博物館における重油流出について

本日、本学鉱業博物館において暖房に使うボイラー用の重油が流出しました。

場所：秋田大学鉱業博物館地下タンク付近  
(秋田市手形字大沢 28-2)

発見日時：平成 22 年 11 月 8 日 (月) 10 時 30 分頃

発見者：本学職員

流出量：1,700 リットル／2,800 リットル

※重油タンクは、平成 6 年に更新したもので、最大容量は 5,000 リットル

流出原因：重油輸送ポンプ付近のゴムパッキンの老朽化

周辺環境への影響：土壌、河川への被害報告は現在のところ、本学にはない。

応急措置の状況：秋田市広面付近の集水マスにおいて、油のバキューム作業を行っている。

**【お問い合わせ先】**

秋田大学施設企画課 高橋

TEL : 018-889-2242 / Fax : 831-9082